

わかりやすい予算書

ことしの予算

令和6年度版

亀山市

亀山城多門櫓(本丸町)

令和6年度

「局面打開・即応予算」

予算総額

357億1,830万円

※各会計予算の総額

第2次総合計画後期基本計画の3年目となる令和6年度は、コロナ禍や物価高騰等を背景とした経常的経費の増大などを踏まえ、歳出において一般財源の一定割合の削減目標を掲げ、経費の縮減を図りつつ、真に必要な事業に予算配分を行いました。

主な事業として、指定避難所である東野公園体育館に空調設備等を整備するとともに、自治会などによる防犯カメラの設置を支援します。また、「かめやま文化年2024」として、子どもたちの文化芸術活動への参画機会の充実に努めるとともに、文化の継承と創造に取り組むほか、開校1周年を迎える「かめやま健康都市大学」の運営やがん患者への支援、市立医療センターの高度医療機器の更新など、健康都市の推進を図ります。そのほか、亀山ブランドのさらなる推進や民間人材の活用による観光プロモーションの展開など、地域資源を生かした商工業・観光の活性化を図るとともに、「子ども未来部」の中に「子ども家庭センター」を設置し、切れ目のない子ども・子育て支援体制の充実に取り組みます。

今後も持続的に発展し続けられる「緑の健都 かめやま」の実現のため、限られた行政経営資源の下、現在の厳しい局面を打開するべく、全体最適な視点による施策推進と行財政改革の徹底に挑戦していきます。

一般会計

222億1,000万円
(前年度比 3.8%増)

福祉や防災、道路、教育など、市の基本的な仕事に関する収入と支出を経理する会計です。



特別会計

60億8,060万円
(前年度比 2.7%増)

特定の目的のための会計で、特定の収入があり、一般会計と区別して収入・支出を経理する会計です。

国民健康保険事業	48億3,120万円 (前年度比 0.9%増)
後期高齢者医療事業	12億4,940万円 (前年度比 10.2%増)

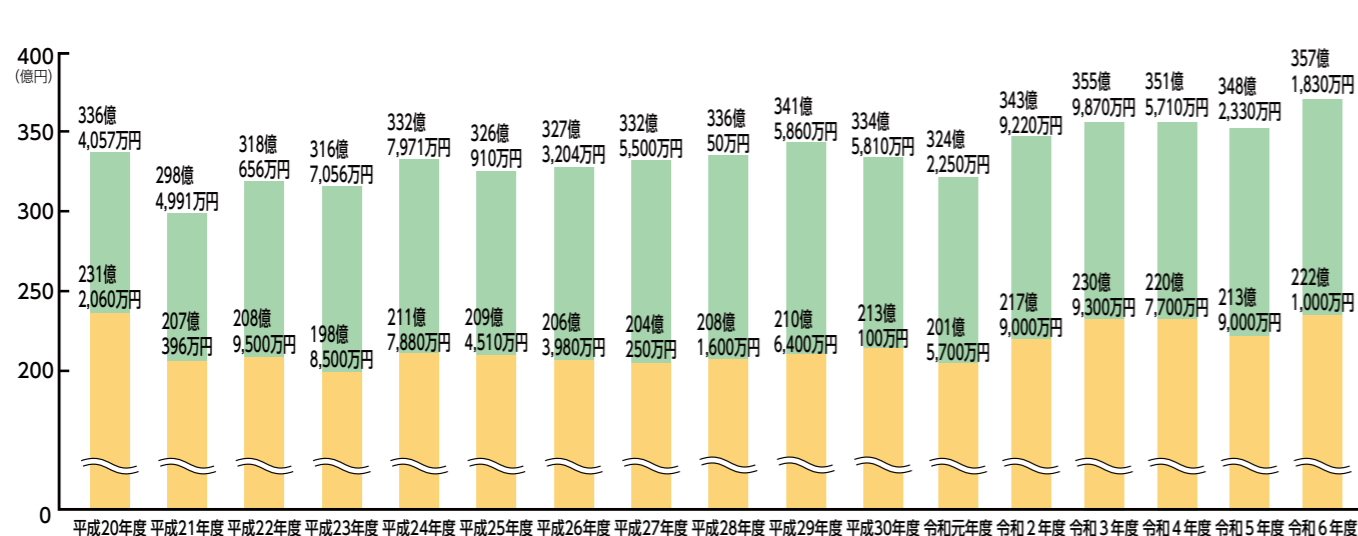
企業会計

74億2,770万円
(前年度比 1.1%減)

民間企業と同じように事業収入によって運営する会計です。

水道事業	18億1,670万円 (前年度比 0.8%減)
工業用水道事業	8,490万円 (前年度比 2.0%減)
下水道事業	33億5,870万円 (前年度比 1.2%減)
病院事業	21億6,740万円 (前年度比 1.2%減)

全体の予算額と一般会計予算額の推移



一般会計のポイント

歳入 (前年度比)

- ▷ 個人市民税の減収、法人市民税や固定資産税の償却資産などの減収により、市税収入が前年度より5億8,770万円減り、100億円を下回る
- ▷ 定額減税による減収補てんにより地方特例交付金は2億2,900万円の増
- ▷ 財政調整基金から、前年度比2億1,000万円増の9億4,000万円を繰入

歳出 (前年度比)

- ▷ 人件費は最低賃金の上昇や人事院勧告等の影響により前年度比5.7%の増、扶助費は児童手当制度の拡充や障がい者自立支援事業費などの増により7%の増となり、義務的経費全体で、前年度比4億5,498万円(4.4%)の増
- ▷ 投資的経費は、地区コミュニティセンター充実事業の完了などにより1億3,386万円(12.2%)の減
- ▷ 物件費は業務委託に係る労務費や物価高騰による影響などにより増、補助費等も民間保育所等整備事業への補助などにより増

その他 10億3,700万円
(+1億5,700万円)
地方譲与税など

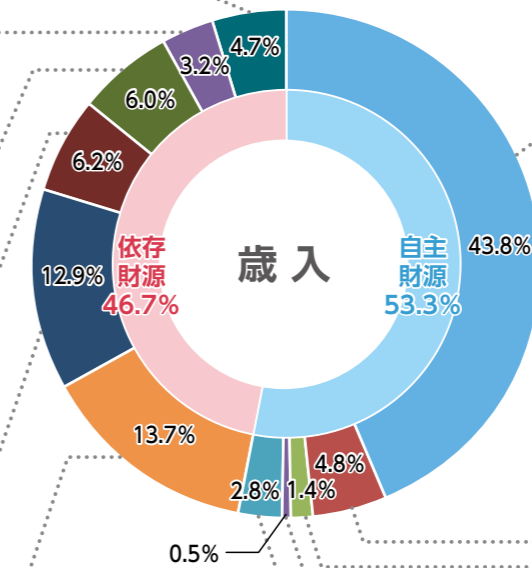
市債 7億2,160万円
(+1億9,040万円)
公共事業の財源とするために借りのお金など

県支出金 13億2,993.1万円
(-966.3万円)
県からの補助金など

地方消費税 13億9,000万円
交付金 (-1億3,500万円)
消費税のうち、地方分として市に配分されるお金

地方交付税 28億5,420万円
(+5億4,020万円)
財政力に応じて国から交付されるお金

国庫支出金 30億3,611.2万円
(+5億5,527.4万円)
国からの補助金など



市税 97億2,100万円
(-5億8,770万円)
市民税や固定資産税など

繰入金 10億7,220.8万円
(+1億2,117.7万円)
貯金(基金)の取り崩しなど

諸収入 3億1,825.9万円
(-3,525.4万円)
雑収入など

繰越金 1億円
(±0)
前年度からの繰越金

その他 6億2,969万円
(+2,356.6万円)
保育料や使用料など

※自主財源 市が自主的に収入できる財源
※依存財源 国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入

一般会計 222億1,000万円

議会費 2億3,044.8万円
(-569.3万円)
議会運営などに

商工費 5億2,199.9万円
(+8,394.5万円)
商工業の振興などに

農林水産業費 7億249.4万円
(-6,452.9万円)
農業、林業の振興などに

消防費 8億7,592.8万円
(+7,324.3万円)
消防や火災予防などに

土木費 18億8,332.4万円
(-8,438.9万円)
道路、河川、公園などの整備に

公債費 18億8,735.7万円
(-6,634.5万円)
借りたお金(市債)の返済に

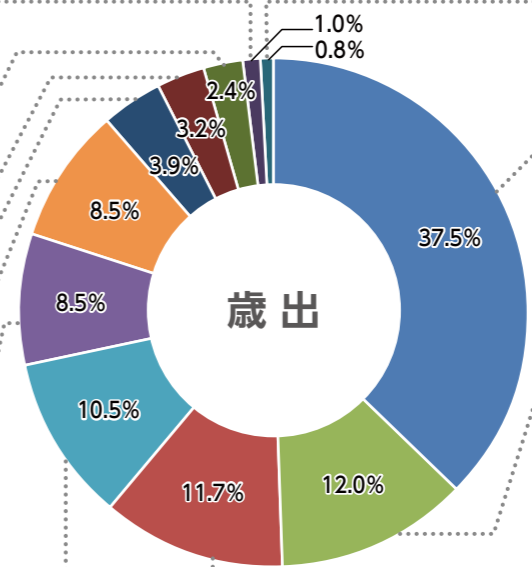
その他 1億8,243.5万円
(+6,242.6万円)
基金積立金などに

民生費 83億3,854.8万円
(+7億5,315.1万円)
障がい者や高齢者の福祉サービス、子育て支援、保育所、生活保護などに

衛生費 26億5,629万円
(-1億8,083.4万円)
健康増進、疾病予防、環境保全、ごみ処理などに

教育費 25億9,980.2万円
(+1億8,272.2万円)
学校教育、生涯学習、図書館、博物館などに

総務費 23億3,137.5万円
(+6,630.3万円)
庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、戸籍管理、選挙、統計などに



※ () 内は前年度比

快適さを支える生活基盤の向上

～快適に過ごせるまちへ～



東野公園体育館 改修事業

予算額 1億5,740万円

指定避難所である東野公園体育館に空調設備と自家発電設備を整備し、災害時における避難所機能の強化を図ります。

問 健康福祉部健康政策課 ☎ 98-5002



NEW

津・鈴鹿・亀山3市消防 指令業務共同運用事業

予算額 411万円

消防需要の複雑化・多様化が進む中、広域的な災害対応や初動体制の強化等、消防サービスの高度化および消防力の強化を図るため、3市共同での消防指令センターの整備を進めます。

問 消防本部消防総務課
☎ 82-9491

消防庁舎および関分署 自家発電設備改修事業

予算額 355万円

消防庁舎および関分署の自家発電設備の改修を図り、大規模災害発生時における緊急体制の強化と業務継続性の向上に努めます。

問 消防本部消防総務課
☎ 82-9491



地震対策・木造住宅 補強事業

予算額 3,650万円

耐震診断において耐震性の有無を診断するとともに、耐震性が低いと判定された木造住宅に係る耐震補強や除却に対する支援を行い、地震等で建物が倒壊する災害リスクの低減を図ります。

問 建設部建築住宅課
☎ 84-5038



橋梁長寿命化修繕 事業

予算額 1億1,200万円

橋梁の健全度点検の結果等に基づき、市が管理するすべての橋梁の修繕を計画的に進めるとともに、橋梁の長寿命化を図ります。

問 建設部建設管理課
☎ 84-5041



NEW

地域防犯カメラ設置 支援事業

予算額 200万円

自治会等による防犯カメラの設置を支援し、地域における自主的な防犯活動の促進を図ります。

問 防災安全課
☎ 84-5035



みえ森と緑の県民税 市町交付金の活用

予算額 1,000万円

亀山の木材とふれあう機会を創出するとともに、鈴鹿川等源流の森林づくり協議会の活動を中心に、源流域を守り、地域への愛着を醸成する取り組みを進めます。

問 産業環境部農林振興課
☎ 84-5068



NEW

関宿重伝建選定 40周年記念事業

予算額 268万円

関宿が国の重要伝統的建造物群保存地区選定40周年を迎えるにあたり、記念事業としてシンポジウムや子どもを対象とするワークショップなどを開催します。

問 市民文化部文化課
☎ 96-1218

東海道街道環境整備 事業

予算額 6,200万円

関宿の重伝建選定40周年に合わせて、関宿内の旧東海道における舗装の美化を重点的に実施し、沿道区域のさらなる魅力向上を図ります。

問 建設部建設管理課
☎ 84-5041

健康で生きがいを持てる暮らしの充実

～心と体の豊かさを感じられるまちへ～



NEW

かめやま文化年事業 予算額 1,987万円

「かめやま文化年 2024」を開催し、子どもたちの文化芸術活動への参画機会の充実に努めるとともに、文化の継承と創造を育む取り組みにより、まちのにぎわいや魅力の創出につなげます。

問 市民文化部文化課 ☎ 96-1223

健康都市大学創設・運営事業

予算額 580万円

健康に関する知識の習得と実践の場である「かめやま健康都市大学」の講座の充実等を図るとともに、大学修了生である「健都サポーター」の活動を通じて、地域での健康活動の拡大を目指します。

問 健康福祉部健康政策課 ☎ 98-5001

アプリ de ウェルネス推進事業

予算額 450万円

「歩く」ことを中心にした健康マイレージアプリをより一層活用し、景品応募によるインセンティブの提供や、地域でのウォーキングマップの作成などにより、市民の主体的な健康習慣づくりの定着を図ります。

問 健康福祉部健康政策課 ☎ 98-5001



がん検診推進事業

予算額 1億円

がんの早期発見・早期治療につなげるため、がん検診の受診促進およびがん予防に関する知識の普及を図ります。

問 健康福祉部健康政策課 ☎ 84-3316



NEW

がん患者支援事業

予算額 218万円

医療用ウィッグ等の購入費用や、40歳未満のがん患者を対象とした在宅での生活に係る費用の助成などを行い、がん患者などが自分らしく安心して日常生活を送ることができるよう支援します。

問 健康福祉部健康政策課 ☎ 84-3316



NEW

高度医療機器更新事業

予算額 1億4,000万円

導入から10年以上が経過している市立医療センターのMRI装置およびCTスキャナーを更新し、地域医療拠点としての機能強化と患者サービスの向上を図ります。

問 地域医療部病院総務課 ☎ 83-0990



地域福祉力向上重層的支援体制整備事業

予算額 2,816万円

社会参加支援員(CSW)として、新たに公認心理師の有資格者を配置し、支援対象者や支援内容を拡大することで、世代や属性を問わない包括的な相談支援体制の充実を図ります。

問 健康福祉部地域福祉課 ☎ 84-3311



地域の学び推進事業

予算額 1,680万円

市民一人ひとりが学びを通じた生きがいを得るとともに、学びの成果を生かして地域課題の解決に取り組むことができるよう、公民館講座やかめやま人キャンパスによる学びの機会を提供します。

問 教育委員会事務局生涯学習課 ☎ 84-5057



NEW

アールバンスポーツ環境の整備(スポーツ振興事業・一般事業および公園管理費・施設管理費)

予算額 600万円

名阪工業団地第三公園の環境を整え、スケートボード等のアールバンスポーツができる場所として開放します。

問 健康福祉部健康政策課 ☎ 98-5002
建設部都市整備課 ☎ 84-5099

交通拠点性を生かした都市活力の向上 ~活力のあるまちへ~



観光プロモーション推進事業

予算額 325万円

NEW

地域活性化起業人の活用(観光振興事業・地域活性化起業人事業)

予算額 560万円

関係団体と連携しながら、民間ノウハウを生かした観光プロモーション活動や亀山版グリーンツーリズムに取り組みます。

問 産業環境部商工観光課 ☎84-5074

リニア中央新幹線整備促進事業

予算額 135万円

リニア中央新幹線亀山駅整備基金積立事業

予算額 2,500万円

リニア三重県駅の実現に向け、官民一体となった誘致活動を展開します。

また、リニア駅周辺の整備に充てるための計画的な財源確保を図ります。

問 政策部政策推進課 ☎84-5066



産業振興奨励事業

予算額 1億1,454万円

亀山市産業振興条例に基づき、事業所の新設・増設を行った事業者に対して奨励金を交付し、多様な産業集積を図ります。

問 産業環境部商工観光課 ☎84-5049

亀山ブランド推進事業

予算額 761万円

これまで認定した19事業者38品目を中心に、本市の魅力市内内外へ発信するとともに、認定事業者等に対し、新商品の開発や販路拡大などの支援を行うほか、亀山茶を素材とした新たなフードツーリズムの提案と情報発信を行います。

問 産業環境部商工観光課 ☎84-5074

NEW

石水溪キャンプ場バンガロー施設前トイレの改修(観光施設費・施設管理費)

予算額 1,810万円

石水溪キャンプ場のバンガロー施設に隣接するトイレを改修し、施設利用者の快適性・利便性の向上を図ります。



問 産業環境部商工観光課 ☎84-5074

鈴鹿亀山道路の整備促進(道路橋梁一般事業・一般管理費)

予算額 33万円

産業振興、災害時の道路機能強化等に資する地域高規格道路「鈴鹿亀山道路」の早期完成に向け、期成同盟会を通じて、県等との連携をさらに深めながら、促進活動に取り組みます。

問 建設部土木課 ☎84-5042

ニホンザル等獣害対策事業

予算額 3,109万円

鳥獣被害防止対策推進協議会との連携やサル被害対策チーム「モンキーレンジャーズ」の活動を通じ、群れの特性に応じた管理計画を策定するほか、三重大学との連携により、GPSを活用した被害リスクマップの作成に取り組みます。

問 産業環境部生物多様性・獣害対策室 ☎96-8588

子育てと子どもの成長を支える環境の充実 ~豊かな子育てができるまちへ~



子育て世代包括支援事業

予算額 1億1,290万円

従来から実施している「4カ月児」「10カ月児」「1歳6カ月児」および「3歳児」健康診査に加え、新たにお子さんの「1カ月児」健康診査の費用助成や、産後ケア事業の利用拡充などを行い、妊娠期から就学前までの切れ目のない支援体制の充実を図ります。

問 子ども未来部子ども総合支援課 ☎98-5003

NEW

民間保育所等整備事業

予算額 3億5,639万円

認定こども園を整備する社会福祉法人等への財政支援を通じて、低年齢児の待機児童の解消と、就学前教育・保育機能の充足を図ります。

問 子ども未来部子ども政策課 ☎84-3315

福祉医療費助成事業(子ども)

予算額 2億1,300万円

現在、未就学児のみとしている医療費の現物給付(窓口無料化)について、令和6年9月受診分から、対象者を中学生まで拡大します。

問 市民文化部市民課 ☎84-5005

教育支援センター事業

予算額 1,113万円

不登校児童・生徒の居場所をつくり、学習・生活指導などの支援の充実を図るとともに、小・中学校に「校内ふれあい教室」を設置し、誰一人取り残さない学びの環境の整備を行います。

問 教育委員会事務局学校教育課 ☎84-5077

中学校全員喫食制給食実施事業

予算額 2,153万円

亀山中学校および中部中学校における全員喫食制給食の実施に向け、外部調理委託による食缶搬入方式の体制を整えるため、中学校2校の給食受け入れ環境の整備に着手します。

問 教育委員会事務局教育総務課 ☎84-5073

GIGA スクール構想推進事業

予算額 6,364万円

1人1台のタブレット端末等を学校・家庭での学習に活用することにより、児童・生徒の情報活用能力を育成します。



問 教育委員会事務局学校教育課 ☎84-5077

個の学び支援事業(小・中学校)

予算額 1億308万円

特別に支援を要する児童・生徒が安心安全に、かつ自立した学校生活を送ることができるよう、介助員などを配置し、学習面および生活面での支援や相談対応を行います。

問 教育委員会事務局学校教育課 ☎84-5075

学校給食費等に係る保護者負担の軽減

予算額 1,400万円

物価高騰対策として、昨年度に引き続き、学校給食費等に係る保護者負担の軽減を図ります。



問 教育委員会事務局教育総務課 ☎84-5073
子ども未来部子ども政策課 ☎96-8822

市民力・地域力の活性化～つながりと交流のあるまちへ～



地域まちづくり協議会支援事業

予算額 3,141万円

コロナ禍からの快復と地域まちづくり活動のさらなる活性化に向け、地域予算制度を充実させるとともに、地域で活躍できる人材の発掘・育成支援等を行います。

問 市民文化部まちづくり協働課
☎ 84-5007

NEW

市制施行 20 周年記念事業

予算額 824万円

令和7年1月に市制施行20周年を迎えるにあたり、節目の年を市民と共に祝う記念式典を開催するなど、市への愛着や誇りの醸成を図ります。

問 政策部広報秘書課
☎ 84-5022



市民活動応援事業

予算額 859万円

新型コロナウイルス感染症の影響により縮小傾向にあった地域まちづくり協議会や市民活動団体の活動が、コロナ禍からの快復により活発化していることから、市民活動応援券を通じて市民活動団体へ交付する応援金を増額します。

問 市民文化部まちづくり協働課
☎ 84-5008

行政経営



行政情報システム事業

(住民情報系) 予算額 1億7,637万円

総合住民情報システム等の安定稼働を図るとともに、地方公共団体情報システム標準化に向けた準備作業を進めます。

問 政策部DX推進室
☎ 84-5032

NEW

窓口入力支援システムの導入

(戸籍住民基本台帳管理費)

予算額 418万円

マイナンバーカードを活用したシステムを導入し、窓口での手書きによる負担の軽減や待ち時間の削減など、市民の利便性の向上を図ります。

問 市民文化部市民課
☎ 84-5003



庁舎建設基金積立事業

予算額 1億円

新庁舎の整備に備え財源を確保し、建設時における一般財源の負担軽減を図るため、庁舎建設基金の計画的な積み立てを行います。

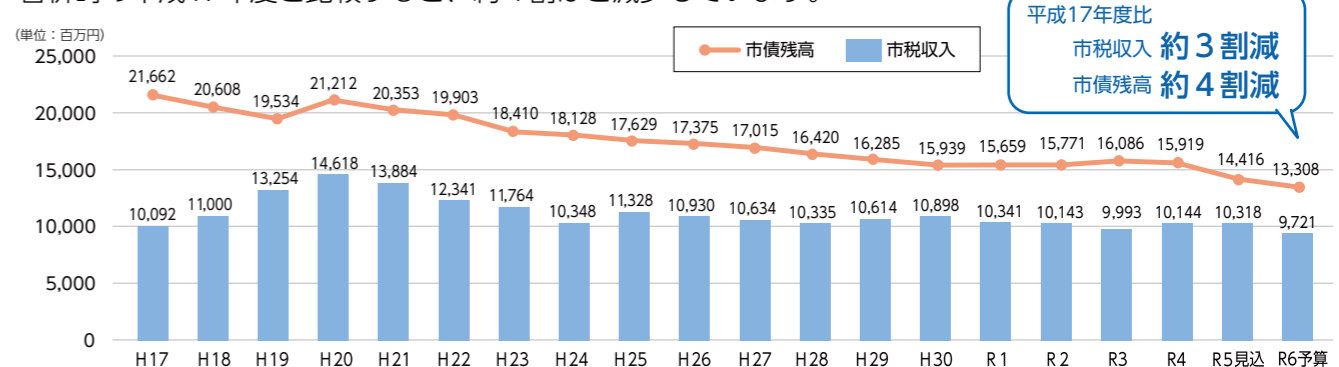
問 総務財政部財務課
☎ 84-5025

市税収入と市債残高・社会保障関係費・医療保険の税負担・行財政改革のポイント!

市税収入と市債残高の状況

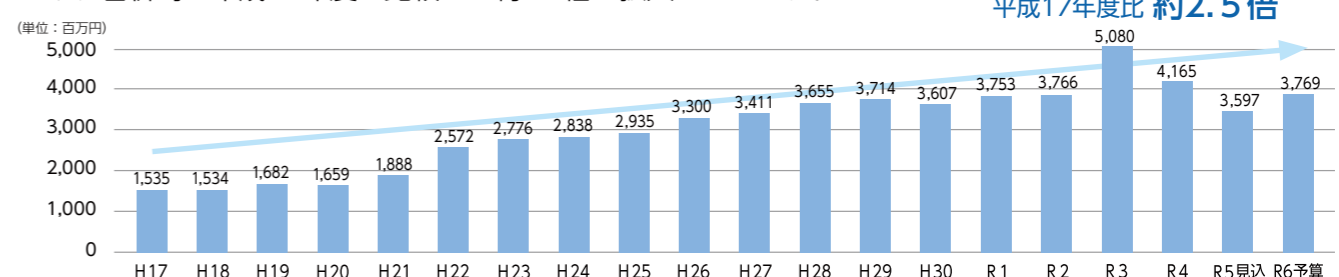
市税収入については、合併時の平成17年度から平成20年度までは増収傾向にありましたが、平成20年度のピーク時と比較すると約3割ほど減収となっています。

市の借金となる市債残高については、令和4年度に大規模事業が完了したことなどにより減収傾向にあり、合併時の平成17年度と比較すると、約4割ほど減少しています。



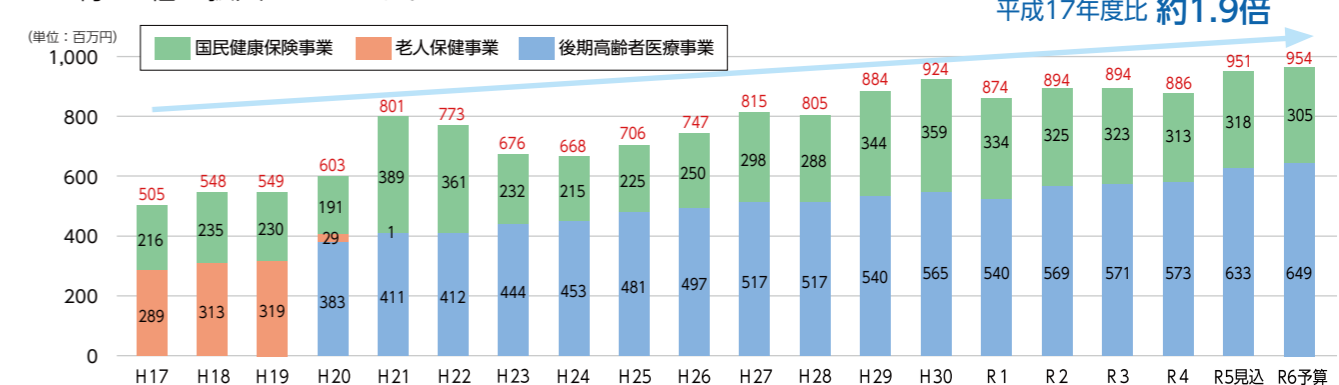
社会保障関係経費(扶助費)の状況

生活保護や児童、高齢者並びに障がい者福祉などの社会保障制度に係る経費である扶助費は増加傾向にあり、合併時の平成17年度と比較して約2.5倍に拡大しています。



医療保険の税負担(一般会計繰出金)

超高齢社会の進展などにより医療保険に対する税負担が増加傾向にあり、合併時の平成17年度と比較して約1.9倍に拡大しています。



※H17からR4までは決算数値、R5は決算見込み数値、R6は当初予算額

行財政改革の推進

「第3次行財政改革大綱」に掲げた15の重点方針の着実な推進を図ります。

- ICTを活用した市民サービスの提供
- 事務事業構築手法の確立
- 働き方改革の推進
- 人材育成システムの改革
- 新たな公文書管理の改革
- 歳入確保の推進
- 歳出の節減・重点化
- 特別会計・企業会計等の経営健全化
- 公有資産マネジメントの推進
- 事務事業のスクラップ&ビルド
- PPP(官民連携)の導入促進
- 新たな自治体間連携の検討
- 地域まちづくり協議会の運営支援
- 共助による支え合いの基盤の強化
- 協働事業の推進

歴史・ひと・自然が心地よい

緑の健都 かめやま



令和6年度版 亀山市

わかりやすい予算書 ことしの予算

編集・発行 亀山市政策部広報秘書課
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地
TEL 0595-82-1111(代) FAX 0595-82-9955
URL <https://www.city.kameyama.mie.jp>

